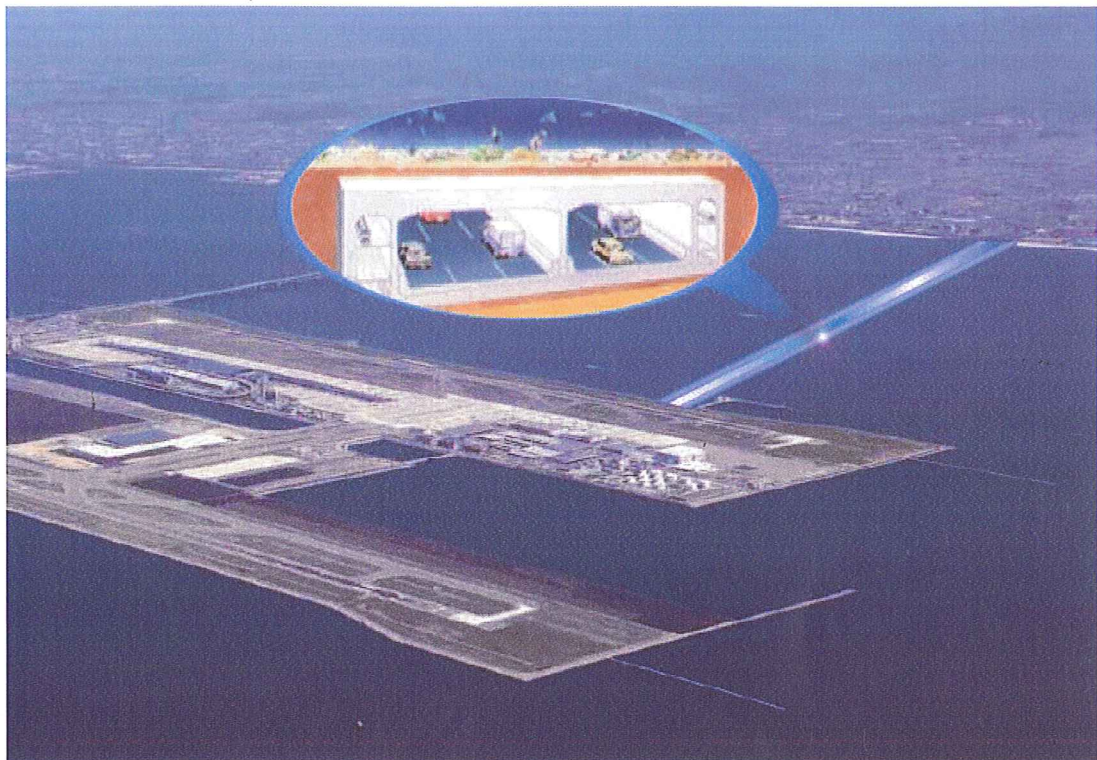


要 望 書



平成30年11月21日

関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会

平素は、地方行政の推進にあたり格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、関西国際空港においては、関西エアポート株式会社による民間ノウハウを活用した効率的かつ戦略的運営によって、旅客数は過去最高を記録するなど関西経済全体の活性化や成長の牽引役として期待されているところであります。一方、観光情勢は好調に推移しており、さらには今後予定される2019年G20サミット首脳会議、ラグビーワールドカップ2019、東京オリンピック・パラリンピック、関西ワールドマスタースゲームズ等の国際的行事の開催に向けて、より質の高い訪日外国人の受け入れ環境・体制の整備が必要とされます。これに対応するためには、関西国際空港が内外の空港に伍する国際拠点空港としての潜在能力を最大限に引き出し、あらゆる面でその魅力や価値を世界最高水準にまで高めることが求められます。

関西国際空港につきましては、海上空港という特性に起因するあらゆる危機、特に地震による津波災害や国際テロ等による緊急対応事態を確実に回避し、被害を低減できるよう、リスクマネジメントの観点から複数のアクセスを確保することが是非とも必要であります。その財源につきましては、コンセッションにより生み出されるであろう活用可能資金を充てる等、アクセス利便性の改善に向け、有効な方策の検討を強く求めるものであります。

関西国際空港は、建設から現在にいたるまで「地域社会と共存共栄する空港」という確固たる理念のもと、地域の社会資本整備

が実施され、泉州・紀北両地域の発展と繁栄に一定の貢献がなされてまいりました。空港の複数アクセスを確保する南ルート¹の早期実現は、地元自治体にとっても悲願であり、平成12年7月に大阪・和歌山両府県を越えた地元自治体による「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」を発足させ、その実現に向け、積極的に活動を続けているところであります。

つきましては、過日開催しました平成30年度総会におきまして、関西国際空港周辺地域の交通ネットワーク充実のため、引き続き下記のことを強く要望していくことを決議したところであり、本期成会の趣旨と熱意を御理解いただきますとともに、格段の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 関西国際空港と内陸部を結ぶもう一つのアクセス [南ルート] の早期具体化を図りたい
- 2 大阪湾岸道路南延伸及び府県間道路の整備を図りたい
- 3 京奈和自動車道の早期完成及び（仮称）京奈和・第二阪和連絡道路の早期事業化を図りたい
- 4 紀淡連絡道路の早期実現を図りたい

平成30年11月21日

関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会



《 会 員 名 簿 》

関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会

会 長	大阪府泉南市長	竹 中 勇 人
副会長	和歌山県和歌山市長	尾 花 正 啓
副会長	大阪府泉佐野市長	千代松 大 耕
監 事	和歌山県岩出市長	中 芝 正 幸
会 員	大阪府貝塚市長	藤 原 龍 男
会 員	大阪府阪南市長	水 野 謙 二
会 員	大阪府田尻町長	栗 山 美 政
会 員	大阪府岬町長	田 代 堯
会 員	和歌山県海南市長	神 出 政 巳
会 員	和歌山県紀の川市長	中 村 慎 司

【事務局】

大阪府泉南市総合政策部政策推進課内

〒590-0592

大阪府泉南市樽井一丁目1番1号

関西国際空港連絡南ルートの経過と現状

昭和55年11月

- 関西国際空港建設計画案で連絡橋の設置が示される

昭和58年12月

- 大阪府知事が連絡橋の位置について泉南市・田尻町・泉佐野市の2市1町の首長から意向聴取
- 大阪府知事が連絡橋の位置について「複数ルートの整備が必要」としつつも「当面北ルートが適切」と決定し、運輸省航空局長へ通知

昭和61年10月

- 泉南市が大阪府への要望書に「空港連絡橋南ルート」を挿入(空港関連地域整備要望)
- 関空会社への要望書に「空港連絡南ルート」を挿入(空港関連地域整備要望)

12月

- 泉南市議会が南ルートを含む要望決議を可決

昭和63年度

- 泉南市が和歌山市、岩出町と共同で調査を実施「関西国際空港南ルート架橋に関する調査」

平成元年6月

- 南ルート架橋促進期成会世話人会発足(和歌山市、岩出町、泉南市)

平成2年9月

- 泉南市が関空会社へ申入書を提出

平成4年度

- 泉南市が単独で南ルート調査を実施「関西国際空港南ルート架橋調査」

平成4年8月

- 「関西国際空港全体構想の早期実現と南ルート架橋促進シンポジウム」開催

平成6年3月

- 空港連絡橋北ルート完成

9月

- 関西国際空港、開港

平成7年度

- 泉南市が南ルートととしてトンネル構想も含まれることから、呼称を「空港連絡南ルート」へ変更

平成7年度～10年度

- 泉南市が大阪府と共同で関空連絡南ルートの調査を実施「空港連絡南ルートに関する調査」

平成10年10月

- 堺市以南の9市4町で構成する泉州市・町関西国際空港対策協議会(関空協)の国・府・関空会社への要望書に「南ルート」が初めて入る

平成11年3月

- 国の国土、農水、通産、運輸、建設の5省庁による「関西国際空港を活用した広域国際交流圏整備計画調査」に「災害時の有事にも空港機能を安定的に発揮できる選択多様性のあるアクセスの確保」として南ルートが事実上認知される

11月

- 空港連絡南ルートを技術的に調査研究するため、大阪府、関空会社ともに「南ルートアクセス研究会」を発足

平成12年3月

- 国(運輸省、建設省)、大阪府、和歌山県、泉南市、和歌山市、関空会社の6者共同による南ルートを含む「関西国際空港周辺地域交通ネットワークに関する調査」委員会が発足

5月

- 「(仮称)関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」準備会を開催(大阪府側3市2町、和歌山県側2市6町)

7月

- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」設立総会を開催【出席者】5市8町の首長及び関係職員【来賓】国会議員・府議会議員・県議会議員・市議会議員・大阪府職員・和歌山県職員・運輸省職員・関空会社・関空協会長他

平成13年6月

- 国土交通省、大阪府、和歌山県、泉南市、和歌山市、関空会社の6者共同による南ルートを含む「関西国際空港周辺地域交通ネットワークに関する調査」で南ルートが代替機能を持った施設として確認される

平成13年7月

- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」総会を開催

11月

- 南ルートを含む「関西国際空港周辺地域交通ネットワークに関する調査」を実施

平成14年3月

- 平成13年度の「関西国際空港周辺地域交通ネットワークに関する調査」で南ルートが周辺地域にもたらす社会経済効果や広域交通ネットワークと一体的な整備を進めることにより、一層の効果が得られることが判明

平成14年度～平成18年度(5年間)

- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」総会を開催
- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」国等への要望活動を実施

平成18年7月

- 平成12年度、13年度に実施された関西国際空港周辺地域交通ネットワーク等のあり方、整備の方向性についてのフォローアップ調査を実施

平成19年7月

- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」総会を開催

8月

- 関西国際空港第二滑走路が供用開始

11月

- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」国等への要望活動を実施

平成20年度～平成23年度(4年間)

- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」総会を開催
- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」国等への要望活動を実施

平成24年4月

- 新関西国際空港株式会社、発足

7月

- 関西国際空港と伊丹空港が経営統合

- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」総会を開催

11月

- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」国等への要望活動を実施

平成25年度～平成26年度(2年間)

- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」総会を開催
- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」国等への要望活動を実施

平成27年7月

- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」総会を開催

11月

- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」国等への要望活動を実施

平成28年4月

- オリックス株式会社とヴァンシ・エアポートにより出資・設立された関西エアポート株式会社によるコンセッション開始

7月

- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」総会を開催

11月

- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」国等への要望活動を実施

平成29年7月

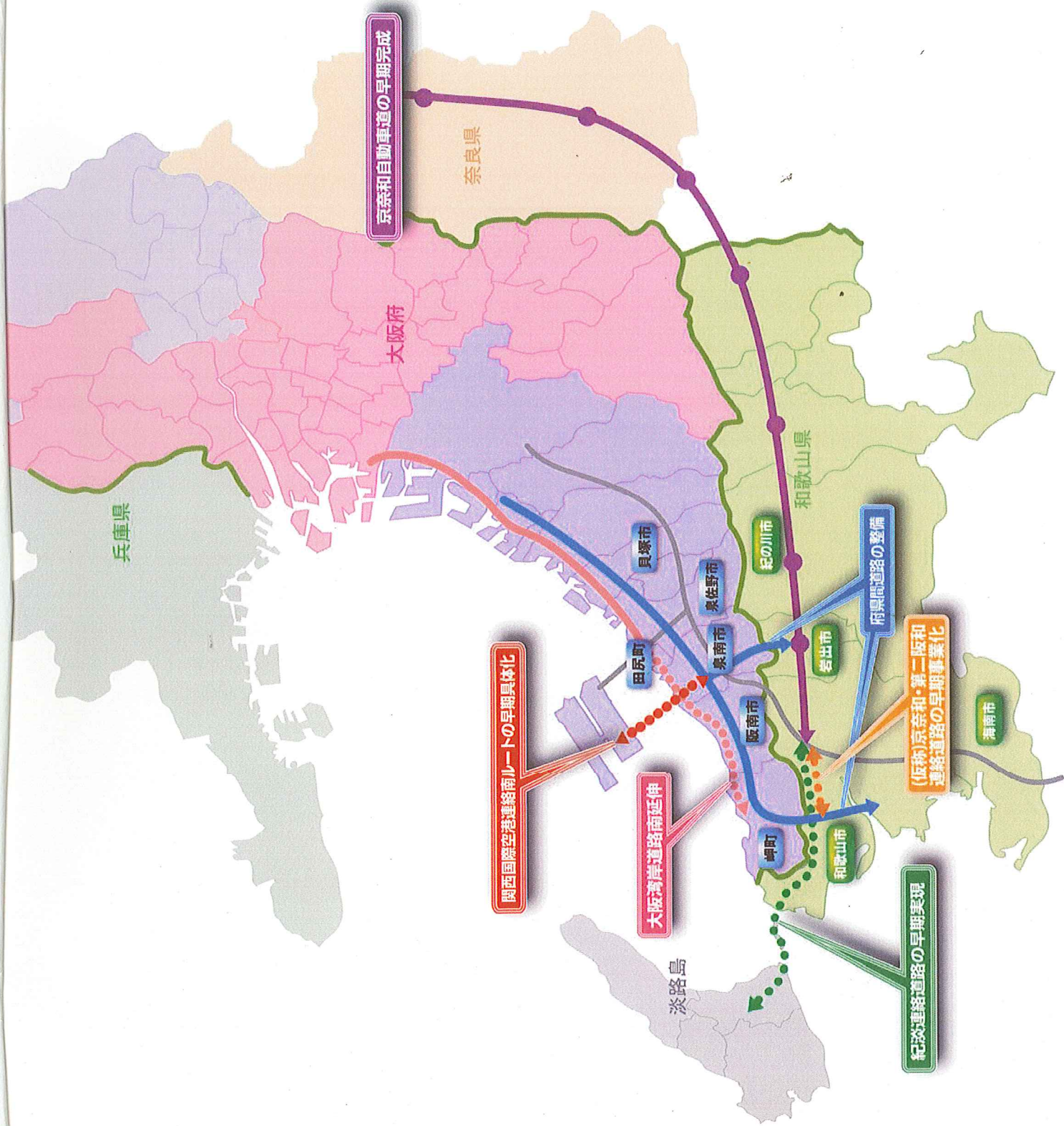
- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」総会を開催

平成30年2月

- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」国等への要望活動を実施

7月

- 「関西国際空港連絡南ルート等早期実現期成会」総会を開催



京奈和自動車道の早期完成

関西国際空港連絡南ルートの早期具体化

大阪湾道路南延伸

京奈和自動車道の早期実現

京奈和・第二版和
連絡道路の早期事業化

府県間道路の整備

兵庫

大阪

奈良

和歌山

淡路島

貝塚市

泉佐野市

泉南市

阪南市

岬町

和歌山市

岩出市

紀の川市

海南市

海南市